



東京フィルの

午後の コンサート。

2022

8

〈千夜一夜物語〉

第27回 平日の午後のコンサート

2022年

8月5日(金) 14:00開演

東京オペラシティ
コンサートホール



©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます
オーケストラの響きが満ちる場所でのかけがえのないひとときを
心ゆくまでお楽しみください

東京フィルハーモニー交響楽団

オフィシャル・サプライヤー

SONY

Rakuten 25
YEARS

マルハン

LOTTE

ゆうちょ銀行
BANK

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団は上記の企業から特別なご支援をいただいております。

第27回 平日の午後のコンサート。

8.5(金) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

Fri. Aug. 5, 2022, 14:00 at Tokyo Opera City Concert Hall

25th
Anniversary
Tokyo Opera City
Concert Hall (Recital Hall)

〈千夜一夜物語〉

〈The Tale of Thousand and One Nights〉

指揮とお話 **ダン・エッティンガー** Dan Ettinger, conductor & speaker

ヴァイオリン **服部百音*** Moné Hattori, violin

MC **綿谷エリナ** Erina Wataya, MC

コンサートマスター **三浦章宏** Akihiro Miura, concertmaster

ワグナー：楽劇『ニュルンベルクのマイスタージンガー』より 第1幕への前奏曲 (約11分)

Wagner: Prelude to Act 1 from opera "Die Meistersinger von Nurnberg" (ca. 11 min)

ワックスマン：カルメン・ファンタジー* (約11分)

Waxman: Carmen Fantasie (ca. 11 min)

— 休憩 intermission —

リムスキー=コルサコフ：交響組曲『シェエラザード』 (約45分)

Rimsky-Korsakov: Symphonic suite "Scheherazade" (ca. 45 min)

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）| 独立行政法人 日本芸術文化振興会

協力：朝日新聞社

Presented by Tokyo Philharmonic Orchestra

Subsidized by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan | Japan Arts Council

In Association with The Asahi Shimbun Company



※演奏中や曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬよう、ご配慮いただければ幸いです。

※開演間際の入場、再入場・途中入場の際にはスタッフの案内で入場券記載とは異なるお席への着席をお願いすることがございます。

※演奏中に、時計やスマートフォンのアラーム音等が鳴らないよう、いま一度ご確認ください。

※終演後、ロビーの混雑を避けるため「時差退場」のお願いをしております。ご協力をお願いいたします。

- Entering and exiting during the performance will be tolerated. If you do not feel well, please exit or enter as you need. However, please mind the other listeners so that they will be minimally disturbed.
- If you enter or reenter just before or in the middle of the concert, we may escort you to a seat different from the one you were originally assigned.
- Please refrain from using your cellphone or other electronic devices during performance.
- In order to avoid crowding when exiting the hall, we ask that you exit the hall by staggered times in cooperation with guidance that staff will provide at the venue at the end of the concert.

出演者プロフィール

指揮とお話 **ダン・エッティンガー**

Dan Ettinger, conductor & speaker

東京フィルハーモニー交響楽団 桂冠指揮者

2010年4月より東京フィルハーモニー交響楽団常任指揮者、2015年4月より同団桂冠指揮者。マンハイム国民劇場音楽総監督、シュトゥットガルト・フィル音楽監督、イスラエル・オペラ及びイスラエル響音楽監督を歴任、ナポリ・サンカルロ劇場音楽監督就任予定。英国ロイヤル・オペラ、パリ・オペラ座、ウィーン国立歌劇場、バイエルン国立歌劇場、メトロポリタン・オペラなど世界の主要歌劇場に定期的に出演。2003～2008年ベルリン国立歌劇場カペルマイスター兼音楽監督（ダニエル・バレンボイム）助手。新国立劇場には2004年『ファルスタッフ』、2006年『イドメネオ』、2009・2010年『ニーベルングの指環』全曲公演等、東京フィルとの共演で大好評を博した。東京フィルには2005年以来定期的に登場し、創造性あふれる指揮で大きな反響を呼んでいる。

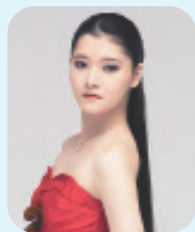


©Juergen Altmann

ヴァイオリン **服部百音**

Moné Hattori, violin

1999年9月14日生まれ。5歳よりヴァイオリンを始め、8歳でオーケストラと初共演し、2009年にリビンスキ・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリンコンクールで史上最年少第1位受賞をはじめ様々な国際ヴァイオリンコンクールでグランプリを受賞。16年『ショスタコヴィチ：ヴァイオリン協奏曲第1番、ワックスマン：カルメン幻想曲』でCDデビューし、レコード芸術の特選盤に選出。17年新日鉄住金音楽賞、岩谷時子賞、18年アリオン桐朋音楽賞、服部真二音楽賞、20年ホテルオークラ音楽賞、出光音楽賞を受賞し、21年には世界を舞台に活躍する女性たちの功績を祝福する「ブルガリアウローラ アワード」を受賞。同年、第2作となる最新CD『リサイタル』を発売。現在はN響、読響、東京フィル、東響、日フィルをはじめとする数々の著名オーケストラ、指揮者と共演し国内外で演奏活動を行っている。現在桐朋学園大学音楽学部大学院に在学中。使用楽器は日本ヴァイオリンより特別貸与のガエルネリ・デル・ジェス。



©YUJI INAGAKI

MC **綿谷エリナ** Erina Wataya, MC

ラジオDJ。デュッセルドルフ生まれ。ベルリン自由大学卒業。語学の勉強が好きで、日、独、英など8か国語の素養がある。TOKYO2020オリンピックでは、表彰式のフランス語アナウンスも務めた。趣味はDIY、映画鑑賞、読書、筋トレ。最近では動画制作・編集や配信も行っている。@ellina0817 / 綿谷エリナのゆっくり急ぐFestina Lente / @ellina0817



©2022 FM BIRD

プログラム・ノート

解説＝柴田克彦

オーケストラによる千夜一夜物語

今回の「平日の午後のコンサート」のテーマは〈千夜一夜物語〉。桂冠指揮者のダン・エッティンガーが華麗な名曲を聴かせます。

メインはもちろん公演のテーマに即した『シェエラザード』。「千一夜物語」や「アラビアンナイト」とも呼ばれる物語に基づくエキゾティックな音楽です。ここでは、“管弦楽法の達人”リムスキー＝コルサコフならではの色彩的なサウンドと、ヴァイオリンをはじめとする様々な楽器のソロが注目点となります。また、前半2曲もオペラ＝物語にまつわる作品。『マイスター・ジンガー』前奏曲では、物語内の事象を表す動機を用いた壮麗な音楽が展開され、『カルメン・ファンタジー』では、気鋭のヴァイオリニスト・服部百音が、物語を彩る様々な名旋律を鮮やかに奏でます。

今回は、オペラを得意とするエッティンガーの巧みな語り口と同時に、ソロの妙技やめくるめくサウンドなど、“オーケストラの千夜一夜物語”を愉しめるコンサートです。



桂冠指揮者ダン・エッティンガーが贈るアラビアン・ナイトの調べをお楽しみください

©上野隆文

劇中の動機で構成された祝典的な前奏曲



幕開けは、ドイツ・ロマン派オペラの巨匠リヒャルト・ワーグナー(1813-1883)の楽劇『ニュルンベルクのマイスタージンガー』より第1幕への前奏曲。オペラ自体は、1862～67年に作曲され、1868年に初演された円熟期の大作です(ただし前奏曲は1862年に先行初演)。「マイスタージンガー」とは、中世ドイツにおける「歌手=ジンガー」の能力を兼ね備えた「職人の親方=マイスター」のこと。当時の親方への昇格には、専門技術以外に歌の自作および歌唱能力が求められたことが物語の基盤になっています。本編は「実在した靴屋の親方ザックスが、金細工師の親方の娘エヴァに恋する騎士ヴァルターを助け、歌合戦に勝たせてエヴァを獲得させる」といった物語。ワーグナーの主要作の中で唯一、喜劇的な要素を持ったオペラであると同時に、ドイツの精神を賛美する内容となっています。

第1幕への前奏曲は、劇中の動機を多数用いて構成された、壮麗で祝典的な音楽です。全合奏による「マイスタージンガーの動機」で堂々と始まり、柔らかな「愛の情景の動機」、明るい「行進の動機」など複数の動機が現れた後、「愛



『ニュルンベルクのマイスタージンガー』が初演されたバイエルン国立歌劇場

stock.adobe.com

の動機」と「情熱の動機」に基づくなだらかな部分に移ります。やがて木管楽器の歯切れ良い動きで「マイスタージンガーの動機」が再登場。数々の動機が交錯しながら高揚し、「行進の動機」を中心とした華やかな終盤を迎えます。なお、半ば過ぎで3つの動機が同時進行する場面は、特に聴きどころとなります。

名旋律の宝庫『カルメン』を題材にした 超絶技巧満載の傑作



かわつてはヴァイオリン・ソロをフィーチャーした作品、**フランツ・ワックスマン** (1906-1967) の『カルメン・ファンタジー』です。ワックスマンは、ドイツに生まれ、1934年アメリカに移住後、ハリウッドで活躍した作曲家。映画「サンセット大通り」(1950)、「陽のあたる場所」(1951)でアカデミー賞作曲賞も受賞しています。

本作は、フランスの天才作曲家ジョルジュ・ビゼー(1838-1875)が残したオペラ史上屈指の人気作『カルメン』(1875年初演)に題材を得た音楽。ちなみにスペインのセビリアを舞台にした物語は、「純真な兵士ドン・ホセは、許嫁のミカエラを袖にして、奔放なジプシー女カルメンと恋に落ちる。だがカルメンは闘牛士エスカミーリョに心変わり。最後にホセは彼女を殺す」といった悲劇です。このオペラはスペイン情趣溢れる名旋律の宝庫ゆえに、劇中の楽曲を用いた作品も数多く作られており、ヴァイオリン曲ではサラサーテの同名作が有名です。本作も同様のスタイルで書かれたメドレー調のナンバー。元々は1946年の映画「ユーモレスク」のために書かれ、20世紀屈指の名手ハイフェッツが世に広めました。超絶技巧を満載した難曲ですが、20世紀後半から演奏される機会が増えています。曲は、「第1幕前奏曲」に始まり、「ハバネラ」「アラゴネーズ」「セギディーリャ」等々、おなじみの旋律が断片も含めて多数登場。「ジプシーの歌」の速弾きで華やかに締めくくられます。

濃厚なオリエンタリズムが漂う 色彩感豊かな管弦楽



後半は、ニコライ・リムスキー=コルサコフ (1844-1908)

の交響組曲『シェエラザード』。リムスキー=コルサコフは、ロシア国民楽派「5人組」の一員で、元々は海軍の軍人でした。作品の特徴は、色彩豊かなオーケストレーション。その代表例が、1887年作の『スペイン奇想曲』、そして翌1888年に作曲、初演された本作です。

シェエラザードとは「千夜一夜物語」の語り部となる女性の名。「妃の不貞に怒ったサルタンの王シャーリアールは、夜を共にした女性を翌朝殺すという習慣を続けていた。しかし聡明なシェエラザードは王に毎晩面白い話を聞かせ、遂にはそれが千一夜にも及んで、王の残忍な心は消えてしまった」というのが全体の根幹で、個々の物語はペルシャ(トルコ)の民話に基づいています。

本作では、冒頭の力強い主題がシャーリアール王、独奏ヴァイオリン(通常コンサートマスターが弾きます)が出す優美な主題がシェエラザードを表わしており、両主題が形を変えながら全曲に登場します。そして様々な楽器のソロを効果的に用いた、オリエンタリズム濃厚な音楽が展開されます。また、見事な海の描写には、作曲者の海軍士官時代の経験が生かされています。



アール・デコを代表する画家リュ・イカールによって描かれた「シェエラザード」(1927)

© バブリックドメインQ

曲は4つの物語で構成されています。ただし具体的な物語というよりも、そのイメージ音楽に近い内容となっています。なお、作曲者は最終的に各タイトルをスコアから外していますが、演奏時には付されるのが通例です。

第1楽章「海とシンドバッドの船」：ラルゴ・エ・マエストローソアレグロ・ノン・トロppo。王の主題とシェエラザードの主題が提示された後、船の動きを表わす和音的な主題が登場。フルートがシンドバッドの旋律を奏で、危険な航海へと進みます。中間には風のような優しい部分も出現。最後は2人の主題が戻り、静かに結ばれます。

第2楽章「カランダール王子の物語」：レント—アンダンティーノ。カランダール（「巡礼僧」の意味）王子の諸国遍歴の物語。まずはシェエラザードの主題に続いて、どこかユーモラスな王子の性格が描かれます。最初にファゴットで出されるのが王子の主題。中間部からテンポを上げて、金管楽器のファンファーレ風の音型に基づく動的な音楽が展開されます。

第3楽章「若き王子と王女」：アンダンティーノ・クワジ・アレグレット。冒頭のノスタルジックな主題をもとに、王子と王女の愛の情景が描かれます。途中から小太鼓のリズムの上でクラリネットが吹く快活な主題が加わり、次第に熱を帯びていきます。

第4楽章「バグダッドの祭り、海、青銅の騎士のある岩での難破、終曲」：アレグロ・モルト。若干雰囲気が変わった王の主題とシェエラザードの主題で始まり、ヴィーヴォ（活発に）と指示された主部に入ると、フルートで出される祭りの主題をもとに激しさを増していきます。第1楽章の海の音楽が再現されて嵐となり、船は難破。シェエラザードの主題と柔和になった王の主題が溶け合いながら、静かに終結します。

しばた・かつひこ（音楽ライター）／音楽マネージメント勤務を経て、フリーランスの音楽ライター、評論家、編集者となる。雑誌、公演プログラム、Web、宣伝媒体、CDブックレット等への寄稿、プログラム等の編集業務のほか、一般向けの講演や講座も行うなど、幅広く活動中。著書に「山本直純と小澤征爾」（朝日新書）、「吹奏楽編曲されているクラシック名曲集」（音楽之友社）。

次の午後のコンサート

お客様の質問募集中!

平日

第28回 平日の午後のコンサート
10月31日(月) 14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール



©K.Mura

©Kunito Watanabe

〈オーケストラ・クライマックス〜ピアノ協奏曲編〉

指揮とお話: 円光寺雅彦
清塚信也: 清塚信也*

チャイコフスキー／ピアノ協奏曲第1番より
第1楽章*

ショパン／ピアノ協奏曲第1番より第2楽章*

ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第2番より第3楽章*

ムソルグスキー(ラヴェル編)／
組曲『展覧会の絵』 他

円光寺雅彦 桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を齋藤秀雄氏、ウィーンでオトマール・スウィートナー氏に師事。東京フィル指揮者、仙台フィル常任指揮者、札幌正指揮者、名古屋フィル正指揮者を歴任。N響、読響、東京フィル、新日本フィル、大阪フィルをはじめほとんどの国内オーケストラ、海外ではブラハ響、BBCウェールズ響、ベルゲン・フィル、ブルターニュ管弦楽団などに客演。テレビ等の番組にも定期的に出演など、幅広い活躍を続けている。

清塚信也 5歳よりクラシックピアノの英才教育を受け、桐朋女子高等学校音楽科(共学)を首席で卒業後、モスクワ音楽院に留学。国内外のコンクールで数々の賞を受賞。人気ドラマ『のだめカンタービレ』で玉木宏演じる「千秋真一」の吹き替え演奏を担当、映画『さよならドビュッシー』で俳優デビュー。映画、舞台、TVドラマ等で劇中音楽を手掛けるなど、作曲家として活動の幅を広げるほか、ピアニストとして次々と新しいフィールドへの挑戦を続け、常に話題と注目を集めている。

渋谷

第15回 渋谷の午後のコンサート
9月2日(金) 14:00開演
Bunkamura オーチャードホール

休日

完売

第94回 休日の午後のコンサート
9月4日(日) 14:00開演
東京オペラシティ コンサートホール



©山手編子

©Shigeta Tetsu

〈コパケンの名曲アラカルト〉

指揮とお話: 小林研一郎
ヴァイオリン: 荒井里桜*

グリンカ／歌劇『ルスランとリユドミラ』
序曲

メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲*

ドヴォルザーク／スラブ舞曲第10番

スメタナ／連作交響詩『わが祖国』より
「シャルカ」「モルダウ」

小林研一郎 “炎のコパケン”の愛称で親しまれる日本を代表する指揮者。国内外の名門オーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。ハンガリー政府よりハンガリー国大十字功労勲章(同国で最高位)等、国内では恩賜賞・日本芸術院賞等を受賞。社会貢献を目的とした「コパケンとその仲間たちオーケストラ」では全国でチャリティ公演も行っている。CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。著書に『指揮者のひとりごと』(騎虎書房)等。

荒井里桜 1999年東京都出身。東京藝術大学音楽学部首席卒業。学内にてアカンサス音楽賞及び三菱地所賞受賞、福島賞、安宅賞、宮田亮平奨学金を受賞。東京藝術大学宗次徳二特待奨学生。ローザンヌ高等音楽院卒業。第15回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞。第87回日本音楽コンクールバイオリン部門第1位、併せてレウカディア賞・鷺見賞・黒柳賞を受賞。題名のない音楽会、ラジオやメディアへも多数出演。現在、ジャンヌ・ヤンセン氏に師事。

2022シーズン 午後のコンサート。好評開催中!



イラストハラダチエ

2022シーズンの「午後のコンサート」好評開催中。ゆったりとした午後のひとときに、オーケストラの名曲と幅広い世代の音楽家のお話をお届けいたします。9月公演の1回券発売中(9/4公演は予定枚数終了)、10～11月の1回券は8月より発売開始。良いお席はお早めに! ひきつづきお楽しみください。

“大人の渋谷”、Bunkamuraで楽しむ 渋谷の午後のコンサート

Bunkamura オーチャードホール
開演14:00 (開場13:15)

9月2日(金) 第15回

指揮とお話: 小林研一郎
ヴァイオリン: 荒井里桜*



コパケンの名曲アラカルト

1回券発売中!

グリムカ/
歌劇『ルスランとリムドミラ』序曲
メンデルスゾーン/
ヴァイオリン協奏曲*
ドヴォルザーク/
スラブ舞曲第10番
スメタナ/
連作交響詩『わが祖国』より「シャルカ」「モルダウ」

11月24日(木) 第16回

指揮とお話: 大井剛史
ソプラノ: 森麻季*



クリスタル・クラシック

1回券8月発売

ドヴォルザーク/
序曲『謝肉祭』 わが母の教えたまいし歌*
山田耕柞/
赤とんぼ*、この道*
プッチーニ/
歌劇『ラ・ボエーム』より「私が街を歩けば」*
ドヴォルザーク/
交響曲第8番

ほか

ゆったりと、平日午後には“音楽のご褒美”
平日の午後のコンサート

東京オペラシティ コンサートホール
開演14:00 (開場13:15)

10月31日(月) 第28回

指揮とお話: 円光寺雅彦 ピアノ: 清塚信也*

オーケストラ・クライマックス〜ピアノ協奏曲編〜

1回券8月発売



チャイコフスキー／ピアノ協奏曲第1番より第1楽章*
ショパン／ピアノ協奏曲第1番より第2楽章*
ラフマニノフ／ピアノ協奏曲第2番より第3楽章*
ムソルグスキー(ラヴェル編)／組曲『展覧会の絵』 ほか

愛され続けて23年目。午後コンの“元祖”
休日の午後のコンサート

東京オペラシティ コンサートホール
開演14:00 (開場13:15)

9月4日(日) 第94回

指揮とお話: 小林研一郎
ヴァイオリン: 荒井里桜*



コパケンの名曲アラカルト

完売

グリンカ／
歌劇『ルスランとリュドミラ』序曲
メンデルスゾーン／
ヴァイオリン協奏曲*
ドヴォルザーク／
スラブ舞曲第10番
スメタナ／
連作交響詩『わが祖国』より「シャルカ」「モルダウ」

11月27日(日) 第95回

指揮とお話: 大井剛史
ソプラノ: 森麻季*



クリスタル・クラシック

1回券8月発売

ドヴォルザーク／
序曲『謝肉祭』 わが母の教えたまいし歌*
山田耕柊／
赤とんぼ*、この道*
プッチーニ／
歌劇『ラ・ボエーム』より「私が街を歩けば」*
ドヴォルザーク／
交響曲第8番

ほか

10～11月公演発売日

最優先

8月23日(火)

10:00～

※お電話のみ

優先

8月27日(土)

10:00～

※お電話のみ

WEB優先

8月27日(土) 10:00～

9月5日(月) 23:59

一般

9月6日(火)

10:00～

料金表	S席	A席	B席	C席
1回券(定価)	¥5,700	¥4,600	¥3,100	¥2,100
(東京フィルフレンズ)	¥5,130	¥4,140	¥2,790	¥1,890

※東京フィルフレンズ(年会費無料・随時入会受付中)入会で、定価の10%割引で購入いただけます。

photo: 小林研一郎©上野隆文／荒井里桜©Toyohiro Matsushima／円光寺雅彦、大井剛史©K. Miura／清塚信也©Kunito Watanabe／森麻季©Yuji Hori

お申込み・お問合せは
東京フィル
チケットサービスまで

03-5353-9522 (10時～18時/土日祝休・チケット発売日の土曜日は10時～16時の営業)
<https://www.tpo.or.jp/> (24時間受付・座席選択可)

2022シーズン 今後の定期演奏会

9月

指揮：アンドレア・バッティストーニ
(東京フィル首席指揮者)第149回 9月15日(木)19:00
東京オペラシティ コンサートホール第974回 9月16日(金)19:00
サントリーホール第975回 9月19日(月・祝)15:00
Bunkamuraオーチャードホールリスト(バッティストーニ編)／
『巡礼の年』第2年「イタリア」より
ダンテを読んで
マーラー／交響曲第5番

特設サイト

1回券発売中

10月

指揮：チョン・ミョンフン
(東京フィル名誉音楽監督)ファルスタッフ：セバスティアン・カターナ
フォード：須藤慎吾 フェントン：小堀勇介
カウス：清水徹太郎 バルドルフォ：大槻孝志
ピストーラ：加藤宏隆 アリーチェ：砂川涼子
クイックリー：中島郁子 ナンネッタ：三宅理恵
メグ：向野由美子 新国立劇場合唱団第976回 10月20日(木)19:00
サントリーホール第150回 10月21日(金)19:00
東京オペラシティ コンサートホール第977回 10月23日(日) 15:00
Bunkamuraオーチャードホール

オペラ演奏会形式

ヴェルディ／歌劇『ファルスタッフ』
全3幕 字幕付原語(イタリア語)上演
原作：ウィリアム・シェイクスピア
『ウインザーの陽気な女房たち』
台本：アッリゴ・ボーイト

特設サイト

1回券発売中

チケット料金(税込)

1回券	SS席	S席	A席	B席	C席
定価	¥15,000	¥10,000	¥8,500	¥7,000	¥5,500
東京フィルフレンズ (※定価の10%OFF)	-	¥9,000	¥7,650	¥6,300	¥4,950

問合せ 東京フィルチケットサービス

Tel 03-5353-9522 (10時～18時・土日祝休／
発売日の土日祝は10時～16時)
URL www.tpo.or.jp/ (24時間受付・座席選択可)

公演詳細は▼



《二期会創立70周年記念公演》

東京二期会オペラ劇場『蝶々夫人』公演迫る！

日時 9月8日(木)18:30～／9日(金)14:00～／10日(土)14:00～／11日(日)14:00～
会場 新国立劇場オペラパレス
出演 大村博美／木下美穂子(蝶々夫人)、山下牧子／藤井麻美(スズキ)、青木エマ／角南有紀(ケート)、宮里直樹／城 宏憲(ピンカートン)、今井俊輔／成田博之(シャープレス) 他
アンドレア・パッティストーニ(指揮)、東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)
二期会合唱団、新国立劇場合唱団、藤原歌劇団合唱部(合唱)
料金 S¥13,500 A¥12,500 B¥10,000 C¥8,000 D¥6,000 学生¥2,000
問合せ チケットスペース03-3234-9999／二期会チケットセンター03-3796-1831
(平日10:00～18:00／土10:00～15:00／日・祝休業)
URL <http://www.nikikai.net/lineup/butterfly2022/>

ようこそ&ありがとう

7月定期、せたがやジュニアオーケストラリハーサル見学

7月10日(日)の第972回オーチャード定期演奏会(指揮:出口大地)では、東京フィルが2020年より連携しているせたがやジュニアオーケストラの皆さんがゲネプロ(舞台リハーサル)見学に来場されました。本番直前のプロの演奏家たちの集中力高いリハーサルを食い入るように見ていた子どもたち。これからの活動の糧になることを願っています。

◇せたがやジュニアオーケストラについて <https://s-j-o.jp/about>



演奏会情報:せたがやジュニアオーケストラ 第13回定期演奏会
2023年3月28日(火)東京オペラシティ コンサートホールにて。(指揮:角田銅亮)

東京大学先端科学技術研究センター主催 「高野山会議2022」出演のご報告

東京フィルが2020年から連携協定を結んでいる東京大学先端科学技術研究センター（東大先端研）の主催により開催された科学文化学術会議「高野山会議2022」にて演奏を行いました。

「高野山会議」は、開創より1200年の歴史を持つ高野山の真言宗総本山金剛峯寺および高野山大学を舞台とし、東大先端研の新しい研究展開を広くご紹介するとともに、科学技術×アートデザイン×宗教の深い対話を通じてダイバーシティとインクルージョン(D&I)の未来を形づくることを目的とした、ユニークな科学文化学術会議です。昨年2021年11月に第1回を開催し、今回は2回目となりました。

今年は、東京フィルの弦楽メンバーが4日間、和歌山県高野町に滞在し、高野町立高野山小学校、高野山金剛峯寺お台所、同正門、同中之橋霊園、そして高野山大学松下講堂黎明館で弦楽四重奏、八重奏、弦楽合奏をお届けしました。高野山金剛峯寺お台所での演奏は、同寺院SNSでライブ配信が行われ、全国の皆様にご覧いただきました。

開催日時 2022年6月30日(木)～7月3日(日)

場所 高野山真言宗総本山金剛峯寺 / 高野山大学

主催 東京大学先端科学技術研究センター(主管:先端アートデザイン分野)

共催 和歌山県 / 高野町 / 高野山真言宗総本山金剛峯寺 / 高野山大学

URL <https://www.aad.rcast.u-tokyo.ac.jp/koyasan>



高野山小学校での弦楽八重奏



高野山金剛峯寺お台所での弦楽四重奏



高野山金剛峯寺正門での弦楽四重奏



高野山大学松下講堂黎明館での弦楽合奏

写真=©照井壮平

Photo Reports 2022年6月の演奏会より

6月定期演奏会には特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフが今年2回目の登場。今年、生誕90年を迎える作曲家シCHEDリンのバレエ音楽『カルメン組曲』とチャイコフスキーのバレエ音楽『白鳥の湖』（プレトニョフによる特別編集版）をお届けしました。バレエ大国ロシアで生まれた2つの作品がマエストロ・プレトニョフの魔法のようなタクトで紡がれ、美しく踊るダンサーの姿や物語がありありと浮かぶ演奏には3公演とも大きな感動の拍手が沸き起こりました。

写真=藤本崇(6/8)・三浦興一(6/12)

6月定期演奏会(6/8、9、12)

指揮：ミハイル・プレトニョフ(特別客演指揮者)

コンサートマスター：依田真宣

シCHEDリン／カルメン組曲(G.ビゼーによる)〈シCHEDリン生誕90年〉

チャイコフスキー／『白鳥の湖』より(プレトニョフによる特別編集)



今年12月に生誕90年を迎えるシCHEDリンの『カルメン組曲』は、ビゼーの歌劇『カルメン』を下地に作曲されたバレエ音楽。弦楽5部・ティンパニと4人の打楽器奏者という珍しい編成で、鋭角的かつ色鮮やかな音楽が生み出されました



コンサートマスターは依田真宣。マエストロの世界観や音楽的なスパイスを“魔法”と語ります。『白鳥の湖』での美しいヴァイオリン・ソロが注目を集めました



チューブラーベル(鐘)の音で幻想的に奏でられるカルメンの「ハバネラ」を皮切りに、弦楽器と多種多様な打楽器の音色で『カルメン』の悲劇的なドラマが描かれます



プレトニョフ自身の編纂によるチャイコフスキー『白鳥の湖』では、バレエ作品本来の物語に沿ってドラマティックな音楽を展開。演奏中に見せる様々な表情やきめ細かな動きも、聴くものを惹きつけます



最終日、オーチャード定期演奏会(6/12)のカーテンコールで笑顔を見せたマエストロ。どの公演でも大きな拍手をいただきました

第26回平日の午後のコンサート(6/23)

〈マエストロの旅〉

指揮とお話：チョン・ミン
(アソシエイト・コンダクター)

MC：綿谷エリナ

コンサートマスター：三浦章宏

ベルリオーズ／ローマの謝肉祭

ウェーバー／歌劇『魔弾の射手』序曲

ロッシーニ／歌劇『ウィリアム・テル』序曲

スメタナ／連作交響詩『わが祖国』より

「モルダウ」

ストラヴィンスキー／バレエ組曲『火の鳥』

(1919年版)

私のささやかな オーケストラ体験

演劇集団 円 演出家

こもりみみ

小森美巳



小森昭宏・美巳ご夫妻

東京フィルのゆかりの方々に、クラシック音楽に魅了されたきっかけや音楽生活について綴っていただく本連載。第11回は、NHK子ども番組「おかあさんといっしょ」放送開始時のプロデューサーはじめ長く演出家として活動されてきた個人賛助会員の小森美巳様。作曲家で東京フィルの理事でもあり2016年に逝去された故・小森昭宏氏の夫人であり、東京フィル副理事長の黒柳徹子とも長く交流があるそうです。

小学校1年生になった頃、同級生のお父さんがオーケストラでティンパニを叩いていたので、度々演奏会に連れていってもらった。聴くというより観ることが楽しい時代だった。その後私は父の転勤であちこち引越。最後は朝鮮(今の韓国)の大邱(テグ)に暮して約2年、終戦による引き揚げで、ようやく東京に帰り着いた時には中学生になっていた。

“欲しがりません勝つまでは!”の時間を経て、焼野原からすべてが立ち上った、追いつけ追い越せの時代、あらゆる意味で文化的には貧しかったと思う。演劇漬けの学生時代を終え、放送の仕事に就いてからは、様々な音楽に出会い、たくさんの歌やドラマを創ったが、オーケストラコンサートからは遠かった。

あの同級生の兄貴と結婚して、ティンパニのお父さん(小森宗太郎)は義理の父になった。相手が作曲家だったので一緒に行くようになったオーケストラの世界は、洗練されていて、いささか敷居が高かったが、ようやく参加できた感があった。

小森はチョン・ミョンフン指揮のマーラー曲がご最良だったが、私はドラマティックなものが好きで、ここ数年間のベストワンは2016年7月の『蝶々夫人』だ。韓国のソプラノ、ヴィットリア・イエオさんの主演。この日

は演奏会形式で字幕付き、下手側に小さい舞台が作られていた。終幕、蝶々さんがたったひとつの衣裳である打ち掛姿で、怒り、悲しみを演じ、この日は登場していない我が子を抱きしめるように歌うクライマックスに胸を打たれた。指揮者の全体を包み込むような余裕と、歌い手とのアンサンブルの良さは格別で、客席の1人として大感動だった。

主人亡きあと、初めて1人で聴いたコンサートでもあった。

このひと月前、長岡での東京フィルコンサートは音楽物語『窓ぎわのトットちゃん』だった。当日、作者で語り手の黒柳さんから、作曲者小森の携帯にメールがあった。「一緒に来られなくて残念、でも数え切れない程のアンコールで本当に大盛会だったことお知らせします」と。

ほんの少しの時間差で本人はこのメールを見ることが叶わなかった。

音楽物語『窓ぎわのトットちゃん』は、ベストセラーになった黒柳さんの自伝をそのままに作曲されていて、全編に徹子さんの現在につながる人生のエッセンスが溢れている。又、同じ時代を生きた作曲者の感情や思想も重なっている。

そして私にとっては、最も身近かで大切なオーケストラ曲となった。

こどもが成長する時、戦争の体験がどんなものであったかを、この物語は音楽の力と共に強く感じさせてくれると思う。

今年8月15日のハートフルコンサートで、トットちゃんの黒柳さんは、きっと“平和”の話をされるだろう。コロナに加えて毎日の戦争のニュース、溜息が止まらないこの頃だが、音楽の力で、先ず人間の心の中から平和になりますようにと、祈らずにはられない。

小森美巳（こもり・みみ）／1933年東京生まれ。1955年日本女子大学文学部卒。NHK入局、主としてTV「おかあさんといっしょ」ブーフーウー・おはなしの森「うたのえほん」等担当。1970年NHK退職、1980年から岸田今日子企画、演劇集団円・こどもステージに谷川俊太郎氏と共に参加、演出を担当。音楽に小森昭宏を加え、現在に至る。小森昭宏との仕事として、川本喜八郎の人形劇「三国志」、日生オペラシリーズ 能・狂言の現代語訳「羽衣」「くさびら」「うつぼ猿」、音楽物語「大砲の中のアヒル」「にじ色のしまうま」「スイミー」、音楽劇「まどさんのまど」「どうぞのいす」、コンサート「まどみちおの世界」「真理ヨシコ コンサート」「小森昭宏 コンサート」。現在、演劇集団円・演出部所属。演出家。2022年「小森昭宏作品集」を出版。2022年夏、岸田今日子企画 円・こどもステージNo.40「キレイちゃんとけだもの」を演出予定。

<http://www.en21.co.jp/index.html>



1982年、音楽物語『窓ぎわのトットちゃん』初演時の舞台より

暑中お見舞い申し上げます。年々暑さが厳しくなりますが、皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。今月は、アラビアンナイトの世界を描いた楽曲をお送りいたします。マエストロと楽団が織りなす情感豊かな演奏をぜひお楽しみください。引き続き、当楽団を何卒よろしくお願い申し上げます。



東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史

賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、皆様のご寄附により支えていただいております。ここに法人ならびに個人賛助会員（パートナー会員）の皆様のご芳名を掲げ、改めて御礼申し上げます。

オフィシャル・サプライヤー（敬称略）

ソニーグループ株式会社	代表執行役 会長 兼 社長 CEO	吉田 憲一郎
楽天グループ株式会社	代表取締役会長兼社長	三木谷 浩史
株式会社マルハン	代表取締役 会長	韓 昌祐
株式会社ロッテ	代表取締役社長執行役員	牛腸 栄一
株式会社ゆうちょ銀行	取締役兼代表執行役社長	池田 憲人

法人会員

賛助会員（五十音順・敬称略）

(株)IIIH 代表取締役社長 井手 博	(株)インターテキスト 代表取締役 海野 裕	(公財)オリックス宮内財団 代表理事 宮内 義彦
(株)アイエムエス 取締役会長 前野 武史	ANAホールディングス(株) 代表取締役社長 芝田 浩二	カシオ計算機(株) 代表取締役 社長 CEO 樫尾 和宏
(医)相澤内科医院 理事長 相澤 研一	(株)NHKエンタープライズ 代表取締役社長 松本 浩司	キヤノン(株) 代表取締役会長兼社長 CEO 御手洗 富士夫
アイ・システム(株) 代表取締役会長 兼 社長 松崎 務	大塚化学(株) 特別相談役 大塚 雄二郎	(株)グリーンハウス 代表取締役社長 田沼 千秋
(株)アシックス 取締役会長 尾山 基	(株)オーディオテクニカ 代表取締役社長 松下 和雄	コスモエネルギーホールディングス(株) 代表取締役社長 社長執行役員 桐山 浩

サントリーホールディングス(株)
代表取締役社長 新浪 剛史

信金中央金庫
理事長 柴田 弘之

新菱冷熱工業(株)
代表取締役社長 加賀美 猛

(株)J.Y.PLANNING
代表取締役 遅澤 准

(株)滋慶
代表取締役社長 田仲 豊徳

(株)ジーヴァエナジー
代表取締役社長 金田 直己

菅波楽器(株)
代表取締役社長 菅波 康郎

相互物産(株)
代表取締役会長 小澤 勉

ソニーグループ(株)
代表執行役 会長 兼 社長 CEO 吉田 憲一郎

ソニー生命保険(株)
代表取締役社長 萩本 友男

(株)ソニー・ミュージックエンタテインメント
代表取締役社長CEO 村松 俊亮

(株)大丸松坂屋百貨店
代表取締役社長 澤田 太郎

都築学園グループ
総長 都築 仁子

東急(株)
取締役社長 高橋 和夫

東京オペラシティビル(株)
代表取締役社長 長島 誠

東レ(株)
代表取締役社長 日覺 昭廣

トッパン・フォームズ(株)
代表取締役社長 添田 秀樹

トヨタ自動車(株)
代表取締役社長 豊田 章男

DOWAホールディングス(株)
代表取締役社長 関口 明

(株)ニチケアパレス
代表取締役社長 秋山 幸男

(株)ニフコ
代表取締役会長 山本 利行

日本ライフライン(株)
代表取締役社長 鈴木 啓介

(株)パラダイスインターナショナル
代表取締役 新井 秀之

富士電機(株)
代表取締役会長 CEO 北澤 通宏

(株)不二家
代表取締役社長 河村 宣行

(株)三井住友銀行
頭取CEO 高島 誠

三菱倉庫(株)
相談役 宮崎 毅

三菱地所(株)
執行役社長 吉田 淳一

(株)三菱UFJ銀行
特別顧問 小山田 隆

ミライラボバイオサイエンス(株)
代表取締役 田中 めぐみ

(株)明治
代表取締役社長 松田 克也

森ビル(株)
代表取締役社長 辻 慎吾

ヤマトホールディングス(株)
代表取締役社長 長尾 裕

(株)山野楽器
代表取締役社長 山野 政彦

ユニオンツール(株)
代表取締役会長 片山 貴雄

(医)ユベンシア
理事長 今西 宏明

楽天グループ(株)
代表取締役会長兼社長 三木谷 浩史

(株)リソー教育
取締役会長 岩佐 実次

後援会員

(株)アグレックス
代表取締役社長 畝森 達朗

(医)エレル たにぐちファミリークリニック
理事長 谷口 聡

欧文印刷(株)
代表取締役社長 和田 美佐雄

(有)オルテンシア
代表取締役 雨宮 睦美

(医)カリタス菊山医院
理事長 加藤 徹

(医)だて内科クリニック
理事長 伊達 太郎

(宗)東京大仏・乗蓮寺
代表役員 若林 隆壽

(一社)凸版印刷三幸会
代表理事 金子 真吾

(株)トレミール
代表取締役 茶谷 幸司

(株)日税ビジネスサービス
代表取締役会長兼社長 吉田 雅俊

富士通(株)
代表取締役社長 時田 隆仁

本田技研工業(株)
取締役 代表執行役社長 三部 敏宏

三菱電機(株)
執行役社長 漆間 啓

ご支援の御礼とお願い

コロナ禍において、皆様からたくさんの励ましのお言葉とともに、東京フィルに温かいご支援をいただいておりますこと、心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は今も社会に大きな影響を及ぼしています。東京フィルもまた、深刻な打撃を受けています。2020年2月下旬から数か月にわたり、出演する演奏会のすべてが中止・延期となりました。その後も感染状況により公演の中止や延期、チケットの販売停止を余儀なくされております。東京フィルの財源は演奏料収入がほとんどを占めるため、演奏会およびチケット収入の壊滅は団体存続の危機に直結いたします。指揮者と楽団員、スタッフはPCR検査や抗原検査を何度も受けて公演に臨んでおり、これらの検査に掛かる費用もまた楽団の財政を圧迫しています。

今後も、当団は、芸術がもたらす感動がどんな時代にも社会を豊かにするとの信念のもと、お客様ならびに関係者の安全と安心を最優先に、状況を注視しながら活動を続けてまいります。皆様のご寄附が大きな力となります。皆様におかれましては、改めて楽団を取り巻く状況についてご理解を賜りますとともに、いっそうのご支援・ご助力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みいただきましたら幸いです。個人として1万円以上、法人として30万円以上のご寄附をご検討いただける際は、賛助会（次ページ）も併せてご覧ください。

金融機関名	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行（郵便振替）	00120-2-30370	公益財団法人 東京フィルハーモニー 交響楽団
三井住友銀行・ 東京公務部（096）	普通預金 3003239	

※ ご寄附の金額は自由に設定いただけます。

※ 振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいますようお願い申し上げます。

※ 領収証書が必要な方は、お手数ですがお振込後に、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項をご記入の上、下記へご送付ください。

寄附申込書はこちらからも取得いただけます。

https://www.tpo.or.jp/support/img/support_TPO.pdf



【ご支援のお問合せ／寄附申込書 送付先】

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当
〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階
Fax 03-5353-9523 Eメール: partner@tpo.or.jp
Tel 03-5353-9521（土日祝日を除く10時～18時）

東京フィル 賛助会 会員募集中

2022年に東京フィルハーモニー交響楽団は創立111年を迎えました。

これまでの歩みは、東京フィルとその音楽を愛する皆様の日頃からの大きなご支援とご助力なしには実現しえないものでした。心より御礼申し上げます。

東京フィルは1月をシーズンのスタートに据え、年間を通じて皆様の暮らしに音楽をお届けしてまいります。国際的に活躍する音楽家や将来を嘱望される若い演奏家を招いての定期演奏会や「午後のコンサート」シリーズ、「第九」「ニューイヤーコンサート」などの特別演奏会や提携都市公演、学校や公共施設での音楽活動を通じ、東京フィルは社会に広くオーケストラの価値を認知いただけるよう活動を続けてまいります。この活動を通じて、日本の芸術文化の発展に寄与し、今後ますます多様化・複雑化するグローバル社会において不可欠な心の豊かさ・寛容さを育み、次世代へと続く文化交流の懸け橋となるよう、より一層努めてまいります。

ぜひとも皆様方からの継続的なご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団

賛助会（法人／パートナー（個人））会員の種別

種別		年会費1口
オフィシャル・サプライヤー		詳細はお問い合わせください。
法人会員	賛助会員	50万円
	後援会員	30万円
パートナー会員	ワンハンドレッドクラブ	100万円
	フィルハーモニー	50万円
	シンフォニー	30万円
	コンチェルト	10万円
	ラプソディ	5万円
	インテルメッツォ	3万円
	プレリュード	1万円

※東京フィルハーモニー交響楽団は内閣府により「公益財団法人」に認定されており、ご寄附の金額に応じて税法上の優遇措置を受けることができます。その他特典、お申込みや資料請求など、詳しくは東京フィル広報渉外部担当へお問合せください。

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「主催者カウンター」または東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。資料をお送りいたします。ご入会後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部（担当：星野^{かのまた} 鹿文）

電話：03-5353-9521（平日10時～18時） Eメール：partner@tpo.or.jp

皆様のご寄附は東京フィルの様々な活動を支えています。

フランチャイズ・ホール、事業提携都市との連携

東京フィルは、フランチャイズ・ホールであるBunkamuraオーチャードホール等での定期演奏会の他、東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市の各地域と事業提携を結び、定期演奏会、親子のためのコンサートや中高生などへの楽器ワークショップ等、地域の皆様との交流を通じ音楽の魅力をお届けしています。

文化庁「文化芸術による子供育成推進事業 巡回公演事業」

文化庁が主催する本事業は、日本全国の小中学校や特別支援学校を訪問し、一流の文化芸術団体による巡回公演を行っています。東京フィルは国内オーケストラでは唯一、文化庁から8年間の長期採択を受け(2014～2021年度)、東日本大震災地域を含む北海道・東北地区の小中学校115校、のべ46,279名の児童・生徒、地域の皆様と交流を行い、さらに2019年度からは、これに加え、関東・東海・中国地区の小中学校61校のべ20,389名の児童・生徒に音楽をお届けしました。



小学校体育館でのオーケストラ本公演

令和4年度からは、「文化芸術による子供育成推進事業」と事業名が変更となり、東京フィルは中国地区の担当として新たに長期採択(2022～2024年度)を受けました。今年度は5月から12月にかけて、小中学校14校を訪問し、ワークショップとオーケストラ公演を開催します。

留学生の演奏会ご招待… 留学生招待シート

東京フィルでは国際交流事業の一環として、海外からの留学生や研修員の方々を定期演奏会へご招待する「留学生招待シート」を設けており、皆様からご寄附いただいたチケットも有効に活用させていただきます。詳しくは東京フィルチケットサービス(03-5353-9522)までお問合せください。



定期演奏会に來場のJICA東京研修生の皆様とチョン・ミョンフン(2019年7月東京オペラシティ定期)

©上野隆文

演奏会場の感染対策について

演奏会の開催にあたり、リハーサルから本番に至るまで、お客様、出演者、スタッフ等、すべての関係者の安全と健康を最優先に、日本国政府・東京都および関係団体から発表された新型コロナウイルス感染拡大防止のためのガイドラインに従い、舞台上・舞台裏・楽屋・客席ロビーなどにおける対策を講じております。引き続きの感染症予防のご協力をお願い申し上げます。

写真＝三浦興一／上野隆文

客席・ロビーの対策について



入場前の手指消毒、常時マスク着用、間をあけて整列をお願いいたします



入場の際に、サーモグラフィカメラ等での検温を行っています



密集を避けるため、時間差による入退場のご協力をお願いする場合がございます

ご来場者様の中から感染者が発生した場合には、保健所等の公的機関と連携の上、ご購入の際に取得した購入者情報を緊急連絡先として使用させていただく場合がございます。チケットご購入者でご来場者が異なり、購入者情報を緊急連絡先として望まない場合は、必ずチケット半券裏面の余白にご来場者様のお名前と緊急連絡先(電話番号など)のご記入をお願いいたします。



Face Masks
Required



Physical
Distancing



Sanitizing
Stations



Frequent Cleaning
and Disinfecting



Improved Indoor
Ventilation

会場では常時マスクの着用をお願いいたします。

ロビーや客席内での会話はお控えください。

ロビー等ではお客様同士の間隔を十分におとりください。

頻回の手指消毒をお願いいたします。

場内はスタッフが消毒・清拭を行っております。

客席内は十分な換気を行っております。

時差入退場にご協力ください。

東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員

Tokyo Philharmonic Orchestra Since 1911 / Musicians

名誉音楽監督
Honorary Music Director

チョン・ヨンフン
Myung-Whun Chung

首席指揮者
Chief Conductor

アンドレア・バッティストーニ
Andrea Battistoni

桂冠指揮者
Conductor Laureate

尾高 忠明
Tadaaki Otaka

大野 和土
Kazushi Ono

ダン・エッティンガー
Dan Ettinger

特別客演指揮者
Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ
Mikhail Pletnev

アソシエイト・コンダクター
Associate Conductor

チョン・ミン
Min Chung

永久名誉指揮者
Permanent Honorary Conductor

山田 一雄
Kazuo Yamada

永久楽友・名誉指揮者
Permanent Member and
Honorary Conductor

大賀 典雄
Norio Ohga

コンサートマスター
Concertmasters

近藤 薫
Kaoru Kondo

三浦 章宏
Akihiro Miura

依田 真宜
Masanobu Yoda

第1ヴァイオリン
First Violins

小池 彩織☆
Saori Koike

榊原 菜若☆
Namo Sakakibara

坪井 夏美☆
Natsumi Tsuboi

平塚 佳子☆
Yoshiko Hiratsuka

浅見 善之
Yoshiyuki Asami

浦田 絵里
Eri Urata

景澤 恵子
Keiko Kagesawa

加藤 光
Hikaru Kato

巖築 朋美
Tomomi Ganchiku

坂口 正明
Masaaki Sakaguchi

鈴木 左久
Saku Suzuki

高田 あきの
Akino Takada

田中 秀子
Hideko Tanaka

栃本 三津子
Mitsuko Tochimoto

中澤 美紀
Miki Nakazawa

中丸 洋子
Hiroko Nakamaru

廣澤 育美
Ikumi Hirotsawa

弘田 聡子
Satoko Hirota

藤瀬 実沙子
Misako Fujise

松田 朋子
Tomoko Matsuda

第2ヴァイオリン
Second Violins

戸上 真里◎
Mari Togami

藤村 政芳◎
Masayoshi Fujimura

水島 路◎
Michi Mizutori

宮川 正雪◎
Masayuki Miyakawa

小島 愛子☆
Aiko Kojima

高瀬 真由子☆
Mayuko Takase

石原 千草
Chigusa Ishihara

出原 麻智子
Machiko Idehara

太田 慶
Kei Ota

葛西 理恵
Rie Kasai

佐藤 実江子
Mieko Sato

二宮 祐子
Yuko Ninomiya

本堂 祐香
Yuuka Hondo

山代 裕子
Yuko Yamashiro

吉田 智子
Tomoko Yoshida

吉永 安希子
Akiko Yoshinaga

若井 須和子
Suwako Wakai

渡邊 みな子
Minako Watanabe

ヴァイola
Violas

須田 祥子◎
Sachiko Suda

須藤 三千代◎
Michio Suto

高平 純◎
Jun Takahira

加藤 大輔○
Daisuke Kato

伊藤 千絵
Chie Ito

岡保 文子
Ayako Okayasu

曾和 万里子
Mariko Sowa

高橋 映子
Eiko Takahashi

手塚 貴子
Takako Tezuka

中嶋 圭輔
Keisuke Nakajima

蛭海 たづ子
Tazuko Hirumi

古野 敦子
Atsuko Furuno

村上 直子
Naoko Murakami

森田 正治
Masaharu Morita

チェロ Cellos	コントラバス Contrabasses	オーボエ Oboes	ホルン Horns	トロンボーン Trombones	ハープ Harps
金木 博幸◎ Hiroyuki Kanaki	片岡 夢児◎ Yumeji Kataoka	荒川 文吉◎ Bunkichi Arakawa	齋藤 雄介◎ Yusuke Saito	五箇 正明◎ Masaaki Goka	梶 彩乃 Ayano Kaji
服部 誠◎ Makoto Hattori	黒木 岩寿◎ Iwahisa Kuroki	加瀬 孝宏◎ Takahiro Kase	高橋 臣宜◎ Takanori Takahashi	中西 和泉◎ Izumi Nakanishi	田島 緑 Midori Tajima
渡邊 辰紀◎ Tatsuki Watanabe	小笠原 茅乃◎ Kayano Ogasawara	佐竹 正史◎ Masashi Satake	磯部 保彦 Yasuhiko Isobe	辻 姫子◎ Himeko Tsuji	
黒川 実咲☆ Misaki Kurokawa	遠藤 柊一郎 Shuichiro Endo	杉本 真木 Maki Sugimoto	大東 周 Shu Ohigashi	石川 浩 Hiroschi Ishikawa	ライブラリアン Librarians
高麗 正史☆ Masashi Korai	岡本 義輝 Yoshiteru Okamoto	若林 沙弥香 Sayaka Wakabayashi	木村 俊介 Shunsuke Kimura	平田 慎 Shin Hirata	武田 基樹 Motoki Takeda
広田 勇樹☆ Yuki Hirota	小栗 亮太 Ryota Oguri		田場 英子 Eiko Taba	山内 正博 Masahiro Yamauchi	ステージマネージャー Stage Managers
石川 剛 Go Ishikawa	熊谷 麻弥 Maya Kumagai	クラリネット Clarinets	塚田 聡 Satoshi Tsukada	吉江 賢太郎 Kentaro Yoshie	
大内 麻央 Mao Ouchi	菅原 政彦 Masahiko Sugawara	チョ・スンホ◎ Sungcho Cho	豊田 万紀 Maki Toyoda		稲岡 宏司 Hiroschi Inaoka
太田 徹 Tetsu Ota	田邊 朋美 Tomomi Tanabe	アレッサンドロ・ ベヴェラリ◎ Alessandro Beverari	山内 研自 Kenji Yamanouchi	チューバ Tubas	大田 淳志 Atsushi Ota
菊池 武英 Takehide Kikuchi	中村 元優 Motomasa Nakamura	万行 千秋◎ Chiaki Mangyo	山本 友宏 Tomohiro Yamamoto	大塚 哲也 Tetsuya Otsuka	古谷 寛 Hiroschi Furuya
佐々木 良伸 Yoshinobu Sasaki		黒尾 文恵 Fumie Kuroo		荻野 晋 Shin Ogino	
長谷川 陽子 Yoko Hasegawa	フルート Flutes	林 直樹 Naoki Hayashi	トランペット Trumpets		
渡邊 文月 Fuzuki Watanabe	神田 勇哉◎ Yuya Kanda		川田 修一◎ Shuichi Kawata	ティンパニ& パーカッション Timpani & Percussion	
	斉藤 和志◎ Kazushi Saito	ファゴット Bassoons	野田 亮◎ Ryo Noda	岡部 亮登◎ Ryoto Okabe	
	吉岡 アカリ◎ Akari Yoshioka	チェ・ヨンジン◎ Young-Jin Choe	古田 俊博◎ Toshihiro Furuta	塩田 拓郎◎ Takuro Shiota	
	さかはし 矢波 Yanami Sakahashi	廣幡 敦子◎ Atsuko Hirohata	杉山 眞彦 Masahiko Sugiyama	木村 達志 Tatsushi Kimura	
	下弘 桐子 Kiriko Shimobara	井村 裕美 Hiromi Imura	前田 寛人 Hirohito Maeda	鷹羽 香緒里 Kaori Takaba	
		桔川 由美 Yumi Kikkawa		縄田 喜久子 Kikuko Nawata	
		森 純一 Junichi Mori		船迫 優子 Yuko Funasako	
				古谷 はるみ Harumi Furuya	

◎首席奏者
Principal○副首席奏者
Assistant Principal☆フォアシュピラー
Vorspieler

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』『NHK紅白歌合戦』などの放送演奏により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として高水準の演奏活動と様々な教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。2020～21年のコロナ禍における取り組みはMBS『情熱大陸』、NHK BS1『BS1スペシャル 必ずよみがえる～魂のオーケストラ 1年半の闘い～』などのドキュメンタリー番組で取り上げられた。

1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

Tokyo Philharmonic Orchestra

In 2022, the Tokyo Philharmonic Orchestra celebrates its 111th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, TPO performs both symphonies and operas regularly. TPO is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting TPO since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

TPO has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad.

TPO has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano and Nagaoka City in Niigata.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>    



©上野隆文

役員等・事務局・団友

役員等(理事・監事および評議員)

理事長	理事	監事	評議員
三木谷 浩史	浮舟 邦彦	岩崎 守康	伊東 信一郎
	大賀 昭雄	山野 政彦	海老澤 敏
副理事長	大塚 雄二郎		佐治 信忠
黒柳 徹子	小山田 隆		鈴木 勲
専務理事	篠澤 恭助		鈴木 啓介
石丸 恭一	田沼 千秋		瀬谷 博道
	寺田 琢		日枝 久
常務理事	遠山 敦子		南 直哉
工藤 真実	野本 弘文		
	韓 昌祐		
	平井 康文		
	宮内 義彦		

事務局

楽団長	公演事業部	ステージマネージャー	ライブラリアン	広報渉外部	総務・経理
石丸 恭一	市川 悠一	稲岡 宏司	武田 基樹	伊藤 唯	川原 明夫
	岩崎 井織	大田 淳志		鹿又 紀乃	鈴木 美絵
事務局長	大久保 里香	古谷 寛		千木 加寿子	
工藤 真実	大谷 絵梨奈			二木 憲史	
	佐藤 若菜			星野 友子	
	村尾 真希子			松井 ひさえ	
				安田 ひとみ	

団友

安藤 栄作	大和田 皓	河野 啓子	清水 真佐子	長池 陽次郎	古野 淳
池田 敏美	岡部 純	近藤 勉	瀬尾 勝保	長岡 慎	細川 克己
糸井 正博	小樽 敦子	今野 芳雄	高岩 紀子	長倉 穰司	細洞 寛
今井 彰	小山 智子	齊藤 匠	高野 和彦	新田 清枝	本田 詩子
井料 和彦	甲斐沢 俊昭	坂口 和子	高村 千代子	新田 伸雄	松澤 久美子
岩崎 龍彦	加藤 明広	嵯峨 正雄	竹林 良	二宮 純	湊 貞男
植木 佳奈	加藤 博文	嵯峨 美穂子	竹林 陽子	野仲 啓之助	宮原 真弓
上野 眞行	金崎 真由美	桜木 弘子	田中 千枝	畑中 和子	山屋 房子
生方 正好	川人 洋二	笹 翠	田村 武雄	玻名城 昌子	吉田 啓義
大兼久 輝宴	木村 友博	佐々木 等	津田 好美	福村 忠雄	米倉 浩喜
大澤 昌生	黒川 正三	佐野 恭一	戸坂 恭毅	藤原 勲	脇屋 俊介

〈発行日〉2022(令和4)年8月5日 〈発行人〉石丸 恭一

〈発行所〉東京フィルハーモニー交響楽団

〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

フランチャイズ・ホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉市 文京区 軽井沢町 長岡市

〈デザイン〉米田デザイン事務所 〈表紙画〉ハラダチエ 〈編集協力〉ひとま舎

〈印刷〉歐文印刷株式会社

©Tokyo Philharmonic Orchestra *無断転載を禁ず(非売品)



TOKYO PHILHARMONIC

Afternoon Concerts 2022 season